

# パソコン入門講座

文字入力の  
**< 演習 >**

2005年06月06日

(Minor Change: 2006/05/05)

フューチャー・ライフ株式会社  
(Future Lifestyle Inc.)  
IT 事業部

## はじめに

- ・ここでは、テキストで習った文字入力を繰り返し練習して行きます。(なお、文書を囲っている四角は作成する必要ありません。)
- ・わからないところはテキストを復習するか、講師に質問して下さい。
- ・例題の文書中に出てくるお話しはすべて架空のものです。

- ・ Microsoft® は米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標です。

## 演習 1 . ひらがなの練習 (その 1)

ワードパッドを起動し、以下のひらがなを入力して下さい。一文字入力するごとに Enter キーで確定して下さい。また、空白はスペース・キーを複数回押してあげ、各行の最後は Enter キーで改行して下さい。入力方法を忘れた人は、テキストの 18 ページ以降を復習して下さい。また、ローマ字入力については、テキストの 22 ~ 23 ページを参照して下さい。テキストを見なくても入力できるようになるまで、繰り返し練習しましょう。練習が終わったら、ファイルを保存せずにワードパッドを閉じて下さい。

あ	い	う	え	お
か	き	く	け	こ
さ	し	す	せ	そ
あし	えき	かい	しお	うし
かさ	くし	すいか	いけ	あせ
あかい	あう	あおい	さか	あき
しかく	さけ	いす	せかい	きそく
うそ				
た	ち	つ	て	と
な	に	ぬ	ね	の
は	ひ	ふ	へ	ほ
たいこ	てつ	うち	いと	くつ
さかな	かに	ほね	いぬ	ふえ
ねこ	へい	つの	ほし	はし
あした	くち	きせつ	ちかてつ	おととい
なつ	くに	おかね	はた	ふね
はな				
ま	み	む	め	も
や		ゆ		よ
ら	り	る	れ	ろ
わ				を
うま	みみ	くも	むし	やま
ゆき	ほんや	よる	しろ	さくら
かわ	はかり	せんす	さる	きんこ
あたま	うみ	あめ	かいもの	ゆめ
まくら	おつり	こころ	わたし	にわ
らいねん				

## 演習 2 . ひらがなの練習 ( その 2 )

ワードパッドを起動し、演習 1 と同じ要領で以下のひらがなを入力して下さい。テキストを見なくても入力できるようになるまで、繰り返し練習しましょう。

が	ぎ	ぐ	げ	ご
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
がが	かぎ	めがね	にほんじん	ぎんか
かぐ	げた	ふじさん	わなげ	ちず
ごはん	かぜ	りんご	すいぞくかん	はいざら
がいこくじん	かがく	ぎんこう	みぎ	めぐすり
げんいん	かぞく	ごご	かざん	みず
ごぜん				
だ	ぢ	づ	で	ど
ば	び	ぶ	べ	ぼ
ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
くだもの	かばん	でんわ	えび	まど
しんぶん	かべ	えんぴつ	おぼん	てんぷら
でんぱ	さんぽ	ひだり	えだ	うで
でんき	おどり	こども	たばこ	ゆび
へび	ぶんか	なべ		
らっかさん	せっけん	がっき	けっこん	ざっし
きっぷ	きって	せいねんがっぴ	しっぱい	いっかい
さっか	はっけん	いっさつ	はっせん	けっせき
ねったい	あさって	こぎって	いっぶん	ろっぶん
おかあさん	おにいさん	おばあさん	せんぷうき	おじいさん
ふうとう	とけい	ぼうし	れいぞうこ	こおり
おねえさん	おおかみ	ひこうき	えいご	けいざい
がくせい	へいわ	めいし	くうき	こうつう
つうしん	ばんごう	ぞう	ぼうえき	げつようび
とおか	おおきい	とおい		

## 演習 3 . ひらがなの練習 ( その 3 )

ワードパッドを起動し、演習 1 と同じ要領で以下のひらがなを入力して下さい。テキストを見なくても入力できるようになるまで、繰り返し練習しましょう。

きゃ		きゅ		きょ
ぎゃ		ぎゅ		ぎょ
しゃ		しゅ		しょ
じゃ		じゅ		じょ
きゃく		けんびきょう		ちきゅう
きんぎょ	すいぎゅう	にんぎょう	いしゃ	じゅうどう
じてんしゃ	はつでんしょ	じんじゃ	しょうぼうしゃ	きゅうきゅうしゃ
げっきゅう	きよねん	べんきょう	ゆうびんきょく	こうぎょう
のうぎょう	かいしゃ	うんでんしゅ	じゅうにがつ	じゅうしょ
びじゅつかん	じしょ	しょうがくきん	こうじょう	
ちゃ		ちゅ		ちょ
にゃ		にゅ		にょ
ひゃ		ひゅ		ひょ
びゃ		びゅ		びょ
ぴゃ		ぴゅ		ぴょ
みゃ		みゅ		みょ
りゃ		りゅ		りょ
こうちゃ	ちゅうしゃ	かぼちゃ	ちょっかく	ちょうちん
びょういん	ぎゅうにゅう	みゃく	ひゃくえん	りょこう
ひょうざん	りゅう	うちゅう	ちゅうがっこう	こうちょう
ゆにゅう	にひゃく	さんびゃく	はっぴゃく	りょうしゅうしょ
びょうき	みょうじ	いちびょう	りゅうがくせい	だいとうりょう

## 演習 4 . 漢字の練習 (その 1)

ワードパッドを起動し、以下の漢字を入力して下さい。テキストを見なくても入力できるようになるまで、繰り返し練習しましょう。

足	駅	貝	塩	牛
傘	串	西瓜	池	汗
赤い	会う	青い	坂	秋
資格	酒	椅子	世界	規則
嘘				
太鼓	鉄	内	糸	靴
魚	蟹	骨	犬	笛
猫	塀	角	星	橋
明日	口	季節	地下鉄	一昨日
夏	国	お金	旗	船
鼻				
馬	耳	雲	虫	山
雪	本屋	夜	白	桜
川	秤	扇子	猿	金庫
頭	海	雨	買い物	夢
枕	お釣り	心	私	庭
来年				
画家	鍵	眼鏡	日本人	銀貨
家具	下駄	富士山	輪投げ	地図
ご飯	風邪	林檎	水族館	灰皿
外国人	科学	銀行	右	目薬
原因	家族	午後	火山	水
午前				

## 演習 5 . 漢字の練習 (その 2)

ワードパッドを起動し、以下の漢字を入力して下さい。テキストを見なくても入力できるようになるまで、繰り返し練習しましょう。

果物	鞆	電話	海老	窓
新聞	壁	鉛筆	お盆	天ぷら
電波	散歩	左	枝	腕
電気	踊り	子供	煙草	指
蛇	文化	鍋		
落下傘	石鹸	楽器	結婚	雑誌
切符	切手	生年月日	失敗	一回
作家	発見	一冊	八千	欠席
熱帯	明後日	小切手	一分	六分
お母さん	お兄さん	お婆さん	扇風機	お爺さん
封筒	時計	帽子	冷蔵庫	氷
お姉さん	狼	飛行機	英語	経済
学生	平和	名刺	空気	交通
通信	番号	象	貿易	月曜日
十日	大きい	遠い		
金魚	水牛	人形	医者	柔道
自転車	発電所	神社	消防車	救急車
月給	去年	勉強	郵便局	工業
農業	会社	運転手	十二月	住所
美術館	辞書	奨学金	向上	
紅茶	駐車	南瓜	直角	提灯
病院	牛乳	脈	百円	旅行
氷山	龍	宇宙	中学校	校長
輸入	二百	三百	八百	領収書
病気	苗字	一秒	留学生	大統領

## 演習 6 . 文の練習 (その 1)

ワードパッドを起動し、以下の文を入力して下さい。文全体を入力してから一気に漢字変換するのではなく、単語や助詞・助動詞を入力するたびに漢字変換と確定を行います。テキストを見なくても入力できるようになるまで、繰り返し練習しましょう。

隣の客はよく柿食う客だ。(早口言葉)

焼けた竹藪。竹藪焼けた。(回文)

犬も歩けば棒に当たる。(ことわざ)

「鳥なぜ鳴くの。」

「鳥は山に、可愛い七つの子があるからよ。」

「こんにちは。」

「これはこれは、お久しぶりです。どちらにお出かけですか。」

「ちょっと床屋へ散髪に行ってきます。あなた達はどちらにお出かけですか。」

「映画を見に行きます。それから、喫茶店へ行きます。」

昔々、あるところに、お爺さんとお婆さんが住んでいました。お爺さんは山へ芝刈りに行き、お婆さんは川で洗濯をしていました。お婆さんが川で洗濯をしていると、大きな桃がどんぶらこどんぶらこと流れてきました。

上から読んでも山下山。下から読んでも山下山。

祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり。沙羅双樹の花の色、盛者必衰の理を表わす。おごれる人も久しからず、ただ春の世の夢の如し。武き者もついには滅びぬ。一重に風の前の塵に同じ。

## 演習 7 . 文の練習 ( その 2 : カタカナとアルファベットの混じった文 )

ワードパッドを起動し、以下の文を入力して下さい。テキストを見なくても入力できるようになるまで、繰り返し練習しましょう。

Internet をインターネットと表記する人たちがいるかと思えば、インタネットと表記する人たちもいます。同様に、operator をオペレーターと表記する人たちがいる一方、オペレータと表記する人たちもいます。これら二者の違いは、er や or を長音記号で表わすか、あるいはまったく表記しないかの違いです。er や or をまったく表記しないという人たちは、「この方が実際のアメリカ人の発音に近いから」と説明します。しかし、私にはこの言い分は妥当だとは思えません。アメリカ人の発音に近い表記にしたいのであれば、Internet はイナネットと表記し、operator はアパレイターと表記した方がよいでしょう。しかし、これでは元のつづりとはあまりにもイメージがかけ離れてしまい、不自然に感じます。また、er や or は決して発音されないわけではなく、アメリカ人の通常の発音では音が短くて聞き取りにくいだけなのです。いずれにしても、カタカナでは英語の発音を忠実に表現することはできません。インターネットやオペレーターのように長音記号を使った表記は、日本人特有のなまりで発音した英単語をカタカナ表記したものだといえるので、こちらの方が日本人にはなじみやすいと思うのです。